



大祭での献饌風景

心友会だより

第 3 8 4 号
(7月・8月合併号)

昭和44年6月1日創刊
平成18年7月8日発行
発行所及責任者
川崎市多摩区東生田4-13-17
電話番号 044-976-0708
郵便番号 214-0031
宗教法人出雲心友教会
編集兼発行人 佐藤武彦
毎月8日1回発行
1部150円 (送料共)
年間購読料1,800円

人間の苦

人間にとって、ストレスにならない精神状態で楽しく生きることが常に出来た

としたら、毎日がきつと快適だと思えます。

しかし『苦』は、普通の

考え方をしている、理解に苦しむことがあります。

たいへん良心的な人であるにもかかわらず、不思議に不幸な目に遭っているという人も、決して少なくはないからです。

そういう人自身や、そのまわりの人たちによってはそんな苦は、まったく理不尽に思え、「神も仏もないではないか」ということになりましょう。

そこで多くの場合、なぜこんな目に遭わなければならないのだ、という愚痴になり、次第に氣力を衰えさせて、いよいよ不幸なことになるという気の毒なことになります。

よく「信仰は勇気を与える」といいますが、要は、その受けとめかたにあるのです。

「なぜ、こんな目に……」と愚痴になるということはその人がそれを外から負わ

された運命として受けとめるからにほかなりません。キリスト教では、これを神による試練として耐えさせようとしています。試練という前向きな努力目標となれば、わけがわからないよりは、確かに耐えることができます。

しかし、理屈ではわかっている、ここにもやはり無理があります。

ところが、というより真実は、苦というものは、すべて自分か自分の先祖に因があつて起こっていることなのです。

どんなに自分としては正しく生きているつもりでもまったく間違いない人間などというものは存在しません。

自分のふとした言動で人を傷つけたりにしていることもよくあれば、自分という存在自体が他を苦しめているという場合さえもあります。

また、自分には覚えがなくても、先祖の犯した罪が自分に引き継がれていることもあるのです。

それがわからない人は、

何とかしてその苦を避けようとしたり、逃げ出そうとしたりします。

でも、自分から発しているのですから、逃げ隠れは無効です。果たさないかぎり、それはついてまわります。

苦というのは、積もる過ぎ世の業や、自分の執念を消させるために現われているのです。

そして、自分を苦しめている黒い靈波は、日々の信仰によって神からいただく白い靈波によって、清めてゆく以外に消しようはないのです。

山中鹿之助は、「我に七難八苦を与えたまえ」と祈ったといいますが、凡俗の身には、正直なところ苦は歓迎できません。

しかし、苦の原因がすべて自分の側にあるということがわかれば、苦も苦と思わずに果たせるようになります。

いや、すべてをお見通しの大神様を、しっかり信じて委ねることができたらむしろ進んで「苦を果たさせていただく」という態度

でいられると思います。

苦を含めて、人生における現象は、いずれは変わり消えてゆきます。

今、直面している苦も、一生そのままであるということは、あり得ません。

ですから、その苦がいつまで続くかなどということも、を思いわずらうことなく、日々ベストを尽していけばいいのです。

苦を果たすということは同時に自分を磨いていくことにつながり、その磨かれた分だけ、大神様の御加護を受け易くなるのです。

同じ条件にありながら、愚痴ばかり言つて、氣力などが衰えて、惨めになつて行くのと較べてみれば、その差の大きさは、お分かりでしょう。

信仰の力というものは、実は、プラスのお徳をいただくということよりも、こうした『苦』に、氣力を衰えさせないで取り組んでいけるという事のほうにあるのです。

皆様も日々のおまいりによって、氣力を充実させる努力を致しましょう。

出雲

大国主大神のふるさとはもちろん出雲です。

大鳥居をくぐると、道は心持ち爪先あがりです。

家並みが途切れ、もう一つ小さな白木の鳥居があつて、いよいよ境内です。

松並木の参道を下つて目につくのは、太い古松と比較的新しそうな樹木です。

これは江戸時代に植えられたものと、小林徳一郎氏が寄付した松が入り交じっているからです。

伊勢神宮ほど鬱蒼とした大木の森は見られませんが常緑の木立ちに囲まれた境内は、山陰の地にしては、広々としていて明るく、古木の肌や緑が白砂と見事な調和を見せて続いております。

やがて本殿が姿を見せ、八雲山がうしろに迫ってきます。八雲山は神域となつているので、基本的に人間の立ち入りは禁じられています。

少し赤みがかつた色彩の拝殿と、後方の古色づいた渋い本殿とが、一つの対照

を見せていて、すばらしい景観です。

拝殿の前には、太くて、見るからに重々しい注連縄が張られています。

この注連縄も大社の誇るものの一つで、重くて太いことでは日本一です。ちなみに長さ八メートル、重さ二トン、真ん中の一番太いところは周りが四メートルあり、使用した真菰は七千把と言われています。

本殿の屋根の上にある千木にあいている穴は、下から見上げると、それほどの大きさは、思えません。実は人間がぐりぬけることのできる大きさを持っているのです。

空を切る千木の形には、神秘性があります。仮に千木にあいている穴を人間がぐりぬけても、直線的で、截然とした千木と勝男木の形には、胸の中に鬱積しているものを霧散させてしまうような明快さが見られます。

出雲大社は『記紀』によると、神代に建てられたことになっていきます。歴史時代になつてからは、いつ誰

によつて建てられたのかはわかりません。神話によると、大国主大神が天孫降臨の際に、国ゆずりをする代償として天孫族によつて建ててもらつたことになつていきます。その場所は「多芸志の小汀」とあり、現在の大社の所在地がそうであるとされております。

ちて所造天下大神の宮造り奉れ」とあり、『古事記』には、「天神の御子の天津日継知しめさん、とだる天之御巢如して、底津岩根に宮柱ふとしき、高天原に、氷木たかしりて」とあります。

そして、『日本書紀』には、「千尋の栲縄を以て結いて百八十級にせん、その宮を造る制は、柱は則ち高く太く、板は則ち広く厚くせん」とあります。

大国主大神は、国をゆずるかわりに、太い柱と高い千木のある宮を建ててくれたら隠居しようと言つた訳です。そして、諸神に命じて宮は建てられたのです。

歴史時代になつてからもこの神話の意志が生かされて、大国主大神の祀られる出雲大社は何よりも巨大さを重要視してきたとも言えます。

地名を現在では「大社」と呼びますが、もとは、「寸付」と言いました。これが神亀三(七二六)年に杵築と改められています。

『出雲風土記』によ

と、神代に建てられたことになつていきます。歴史時代になつてからは、いつ誰

によつて建てられたのかはわかりません。神話によると、大国主大神が天孫降臨の際に、国ゆずりをする代償として天孫族によつて建ててもらつたことになつていきます。その場所は「多芸志の小汀」とあり、現在の大社の所在地がそうであるとされております。



『出雲風土記』によつて、神代に建てられたことになつていきます。歴史時代になつてからは、いつ誰によつて建てられたのかはわかりません。神話によると、大国主大神が天孫降臨の際に、国ゆずりをする代償として天孫族によつて建ててもらつたことになつていきます。その場所は「多芸志の小汀」とあり、現在の大社の所在地がそうであるとされております。

大自然の恵みを活かして住もう 省エネ 活性化住宅

太陽で24時間床暖房 ハイブリッド ソーラーハウス

奥様の冷え性、ご主人のストレスを解消、喘息やアトピー症状を緩和、お年寄りのヒートショックを防止、上下温度差のない大空間(全館床暖房) エネルギー削減など、人、水、土、空気、食品、他全ての物質に作用して、白蟻、ダニ、ゴキブリなどの害虫が来ない素晴らしい環境効果を生みます。

下記住所に当社モデルハウスが有りますので、是非見学、体験して下さい。

〒221-0076 横浜市神奈川区白幡町6-10
TEL045-401-0549 FAX045-401-2085
E-mail:myhands@d3.dion.ne.jp
代表取締役 金子文雄

出雲心友会 横浜支部会員
My Hands 有限会社白幡工務店

楽しい出逢いが待っています。

Vixen JAPAN

双筒鏡で愛らしい小鳥たちと出逢う。
美しい望遠鏡で天体望遠望む。
顕微鏡で多彩な不思議な世界を覗く。

TELESCOPES·BINOCULARS·MICROSCOPES·MAGNIFIERS·COMPASSES

株式会社ビクセン

〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
TEL : (042) 944-4000 (代)
FAX : (042) 944-4045

双眼鏡・天体望遠鏡・顕微鏡はビクセン
http://www.vixen.co.jp

和服・お手入れ、きものことなら何でもお電話下さい。
都内・横浜・熱海・大宮・幕張・湯河原の展示会にご案内いたします

呉服のぎんわ

練馬区関町北1-15-11
TEL 03-3928-5298
八雲支部 渡邊

有志者 志同士の集まり
和服の魅力を伝える会
ぎんわ

江戸前上種 本まぐろ

銀寿司

営業時間 昼 12:00~1:30 火曜休み
夜 5:00~9:00

東京都墨田区京島3-18-19
TEL 03(3611)8322
永代支部 長谷川

下町にお出かけの際は、是非お立ち寄り下さい。

正一位 中子稲荷

いなり茶屋

~法事会席3,500円より承っております~
水曜日定休
営業時間 午前11時~午後3時
午後6時~午後10時

群馬県北群馬郡伊香保町509-3
天田 信良・典子
TEL.0279-72-4465

真理の信仰

現代は人間が、神や仏をあまりにも自分に都合よく利用しようとしてきたために、真理の信仰が失われつつある時代だと言っても過言ではないと思います。

その結果として、特に若い人たちは「信仰」と言うとなんだか不合理な、うさん臭いものとして避けようとしてしまいます。

あるいは、「信仰」と言うのと年寄りの気安め程度にしか考えていない人たちが多いものです。それは多分に信仰は極楽浄土を願う年寄りが最後によりすぎるものだという固定観念から来ています。

しかし、真理の信仰は、決して不合理なものでも、うさん臭いものでも、ましてや気安めにするものでもありません。

それどころか、真理の信仰は私たちの生きていくことの源泉となるものです。ですから、むしろ生きる期間の長い若い人たちが、本当に神をつかみ、真理の信仰に目覚める必要があります。

ます。

それではなぜ、若い人たちははじめ多くの人々にとって信仰が不合理でうさん臭いものとなってしまったのでしょうか。

その原因のひとつに信仰が単なる御利益信仰に脱してしまっていることがあげられます。病氣や貧困や争いごとで悩んでいる人たちにとつて、この神様を信じれば、この教えに入れば、病氣やその他諸々の悩みは救われるでしょうと言われれば、そういうことで日夜悩み抜き、ワラをもつかみたい気持ちになっていけばいる程、その様な信仰が、真理にかなっているかいかかなどと言うことの見きわめもつかず、その気になつてその神様を信じてしまふかもしれない。あるいは、その教えに入るかもしれない。

しかし、本当の信仰というものは、そんな安直なものではありません。信じますから、何々して下さいと始めから神様へ自分にとつて誠に都合の良い条件をつけて、その結果を期待する

というようなことを神様がお聞きとどけ下さるはずがありません。

人間でも、最初からあなたに、これこれしますから助けて下さいなどと頼み込まれたら、何となく助けてやる気になれないのと同じ理屈です。かえつて不愉快になつて、そんな都合の良いことを言うてくる様な奴の顔など二度と見たくもないなどと言うことにもなりかねません。ただ大神様は人間と違って、大きな「みたま」をお持ちですから、小さな事でしたら多少目をつぶつて下さるかもしれません。しかし、そんな事ばかりしていると必ず「裁かれる時」が来てしまいますので注意して下さい。

さて、ここで問題となることは悩んでいる人、困っている人、迷っている人、その悩みや苦しみ、あるいは迷いから救われたいのならば神様を信じなさい、信仰に入りなさいと「救い」という現世利益をだしに信仰を勧めたり、もつとひどい場合には、信仰を無理強いすることにあります。

信仰は現世利益を得るためのもではありません。ですから、現世利益を強調した御利益主義の信仰は、出発点からして間違っているわけです。

真理の信仰の出発点は、感謝にあります。それから悩みも、苦しみも、迷いもいつさいを自分がおすがりする神様に「全託」する、つまりおまかせするところに救いがあるのです。

「感謝」と「全託」は信仰の二本柱といえます。


話が前後しますが、真理の信仰の真理とは、言うまでもなく「真」と「理」のことです。皆さん御存知だと思ひますが、簡単にふれておきます。

「真」とは目に見えない物、つまり心とか魂を表わし、無限なものです。

「理」とは目に見える物つまり肉体や物などを表わし、有限なものです。

もつと言えば、「真」とは不変なもので唯一のもので言うことになり、「理」とは目に見えるもの全てを言ひますので広範囲にわたります。

ご商談、ご宴会、各種会合にご利用下さい。



生 終 庵

新宿区神楽坂1-10
TEL 3269 2715

日立チェーンストール
ソーニー製品取扱店

東京電力認定優良電気工事店

榊原電機株式会社

中野区沼袋1-2-12
TEL 03-3387-6351



油のことから何でもご相談下さい
愛用商品・食品・調味料
お土産品・工業製品

カナダ株式会社

本社 東京都台東区浅草1丁目34番9号
〒111 TEL.03-3861-1311 (代)

営業所 大阪、名古屋、仙台、福岡
http://www.abura-ya.com/
http://www.abura-ya.com/realshop/realshop.html

人間ドック

疾病の早期発見・早期治療から予防そして健康生活のアドバイスまで!!

1日ドック・1泊2日ドック

◆資料無料送付◆

医療法人社団 **同友会**

理事長 高谷 雅 史
東京都中央区西片1-15-10
TEL. 03 3816-3840


ボリューム満点 “おいしいラーメンの店”

ラーメン・ギョーザ・シューマイ・定食各種

らーめんはうす

川崎市多摩区登戸3142 TEL044-911-8351

鳥と卵のご用命は当店へ



宮川食鳥鶏卵株式会社

東京都中央区築地1-4-7
電話 03 (3541) 0164・0177・0370
FAX 03 (3541) 0164

神火の相続

出雲国造の長い歴史の中には、我が国の歴史においても様々な重要な事柄を含んでいます。

その中で最も大切な事が国造家は皇室に次ぎ、神代より男系が続いて国造を継承し、出雲大社に奉仕してきているという事実です。

この継承の儀式が神火の相続、すなわち火継式なのです。

火とは、タマシヒのヒであり、それが生命力の

根源の象徴でもあります。

出雲国造の在世中は、根源的生命力は燃焼しつづけているのです。

すなわち、その事は国造の身まかる時はタマシヒのヒを消す事を意味します。

国造が亡くなる(カミサリという)やいなや、ヒキリウス、ヒキリキネを用意し、国造館から熊野大社へ行き、そのウスとキネにより神火をきり出します。

そして、その火で調理した齋食を新国造が食すことにより、その者が本当の国

造となるのと同時に天穂日命にもなるのです。

この時の神火は、大切に持ち帰られ、国造館の齋火殿に新国造が亡くなられるまで灯もされるのです。

そして、この時以降国造は常にこの神火で調理したものを口にするのです。

これは、神代から続いている事実なのです。

また、国造については、まだ一般人とは違う事があります。

その一つとしては、次の事があります。

普通、親族が亡くなった

ら喪に服すわけですが、国造だけは喪に服さないのです。(神道では、喪の期間拍手は音を立てない忍手ですが、国造だけは別)

なぜなら国造は天穂日命であり神と同じであるという理由と国造が喪に服した

ら出雲大社の祭祀が出来ないとの理由からです。

そして火継式は、すなわち霊継式であり、火を継ぐ

のが目的ではなく、国造がどこまでも祖霊と同一の霊能を持つという意味が隠れているのだそうです。

話が変わりますが、この

齋火殿は神聖な場所なのでたとえ国造であっても足袋はもちろん羽織、袴を脱がなければならぬとのこと

です。

出雲大社に伺いましたところ、国造は冬でも白衣のみで、朝の潔齋後この齋火殿に入られるそうです。

この齋火殿の中に入る事が出来るのは、国造の他に二人しかいないという事も最後に付け加えておきます。

お行明けの 問い合わせについて

信者の皆様(特に地方の方々)からお送り頂いております、御祈願・御供養等

のお行明けにつきましては

郵送後十日以内の午前八時三十分から午前九時までと午後五時三十分から午後六時までにて電話にてお行が通っているかどうかを確認して下さい。

尚、おろう(ローソク)

の御伺いにつきましては、御霊示(御注意)が出ますので、なるべく早くお電話下さい。(例えば、一週間

以内に煩わしい事があります

すとかの御霊示がありますので) いずれにしましても前記の期間・時間内に必ず、お電話下さいませ。

気力

大神様の御前にて柏手を打ち神拝詞を奏上する。

このお詣りの中に、人は目に見えない大神様からの霊波を戴いています。その霊波は、気力として人の身体で受け止められます。

人の気力は、日々消耗し

衰え減るものです。気力が、人生を左右するほど、大きな力を持っていることは言うまでもありません。

我々は、与えられた職業の上で、精一杯努力をし、様々な果たしを昇華させて戴いております。この顕世

で寿命がある限り、気力が

衰えない様に、補充をしつつ、ただ今現在を大切に

して社会に貢献させて戴きたいものです。不慮の事故が多い昨今です。生きていくのではなく、生かされている我々なのです。生かされていることに感

謝をし、例え幽世に召され

ても、迷う事なく楽しく過ごせるように、気力の充実した生き様をお過ごし下さい。

真理の信仰の原点は、気力を大神様から戴く事なのです。気力が衰えてきたあなた気力の補充を...



発想をアクティブに。伝える情報を伝わる情報に。マルチカルチュラル時代のコミュニケーションサービスを展開しています。

株式会社 プレゼーズ
〒108-0072 東京都港区白金1-25-20
Tel: 03-3444-7111(代) Fax: 03-3442-5775
E-mail: mails@preseez.co.jp
Homepage: http://www.preseez.com

心友会コーナー

●心友会だより布教キャンペーン
心友会だよりを年間千八百円(二部につき)でおわけします。親戚の方や、知人の方にお渡しください。

●会長先生のご著書でございます

会長先生のご著書、「日本の心 神道入門」(再版)、「霊のめぐみ 霊のさわり」、「神霊の奇跡」、「神のこころ・霊のめぐみ」、全て、末広会にて販売しております。

●不明な点等ございましたら

佐藤まで

末広会コーナー

●お中元受付中!

謝恩特価にて全国宅配無料多数! 産地直送品をはじめ約八〇〇点。その他、各種贈答品承ります。多少に拘らず、お気軽にご用命下さい。一個からOK!

●損保ジャパン代理店

自動車保険、火災保険、積立保険など、お客様のニーズに合った各種保険がござります。

●新製品続々登場

堂ヶ島の塩石鹸 六〇〇円
島キビ粉(一般) 六〇〇円
ドイツ生まれの激落ちくん等 ※詳しくは、お店にて。

●他にも多数商品がございます

お問い合わせ、資料請求は、
〇四四(九七六)二八八三まで

設立35周年記念祭(仮称)について

出雲心友教会も、お陰様で宗教法人の認可がおりてから来年、平成19年で35年になります。平成14年に新本殿が建立されてからも、節目の5年目となる記念すべき年です。つきましては、下記の通り日時と場所が決定致しましたので、ご報告申し上げます。

日時 平成19年4月8日(日)
午後5時開宴(予定)
場所 京王プラザホテル「エミネンス」

尚、ご案内等詳細につきましては、後日発送予定でございます。一人でも多くの方々の参加をお待ち申し上げます。

『二百十日』

立春から数えて二百十日目は、古くから厄日だと言われています。

科学が発達して天気予報が充実した今日ですら、秋の収穫を間近に控えたころの強風・豪雨は、稲作をはじめ、あらゆる農作物に大変な被害を及ぼします。

五月に苗を植えて、雨・風・日照に気をくばり、俗に「八十八」の手間をかける育ててきて、やっと稲穂が開花するこの時期に大打撃をこうむることは、私たちの祖先にとっては、死を意味することでした。「二百十日は台風が襲来

月並祭に参列しましょう

八の日(毎月八日・十八日・二十八日)は、大神様が最も喜ばれ、末広がりにご縁が結ばれる、とても良い日です。月並祭は、八の日の午後一時より、大神様の日頃の御加護に感謝し、お仕えさせて頂いております。

大神様は、ご利益(やく)抜き感謝のおまいりを一番お喜びになります。八の日は、毎月必ず三回ありますので、少なくとも一日は、おまいりさせて頂きましょう。

皆様の心からのおまいりを大神様は、お待ち申し上げます。皆様は、お申し込みを頂いていらつしやいます。

広告募集のお知らせ

心友会だよりでは、皆様からの広告を募集致しております。

会社を経営されている方はもちろん、個人で商店をされている方など、年間三万円(月平均三千元)からご契約頂けます。

尚、文面・費用・サイズなど、ご相談に応じます。(〇四四一九七六〇七〇八佐藤まで)

御遷座祭(ごせんざさい)

引越しをされたら、すみやかに心友会へ新しい住所をお知らせして頂くのはもちろんですが、荷物整理をされて、ある程度家の中が落ち着いたら、大神様の引越しの報告祭である『御遷座祭』をしなければなりません。

その際、用意する物は、御初穂、御神体(大国様)、御神饌(鯛一匹、野菜七種類、赤飯)です。(御神饌は、末広会でも用意出来ます。御希望の方はお申し込み下さい。)

あらかじめ日程をおとり致しますので、社務所までお電話下さいませ。

御伺いの予約について

- ☆3の日 (3日・13日・23日)
9:30~11:30 (午前の部)
13:00~15:30 (午後の部)
- ☆8の日 (8日・18日・28日)
9:30~11:30 (午前の部のみ)
午後1時より月並祭 (時間厳守)

※ご予約は、当日の午前10時までにお電話下さい。お電話がありませんと、お待ち頂く場合がございます。044-976-0708

原稿募集中

編集部では、皆様からの原稿をお待ちしています。行事に参列された感想文、不思議な霊体験、身近に起こった感激の出来事など、その他、御意見・御感想など、どんな小さな事でも結構です。また、詩や短歌、俳句などもお送り下さい。

皆様からのお便りを心よりお待ちしております。皆様の力で、心友会だよりの紙面を楽しく、内容を豊富にしてゆきましょう。是非、御協力下さい。

お知らせ

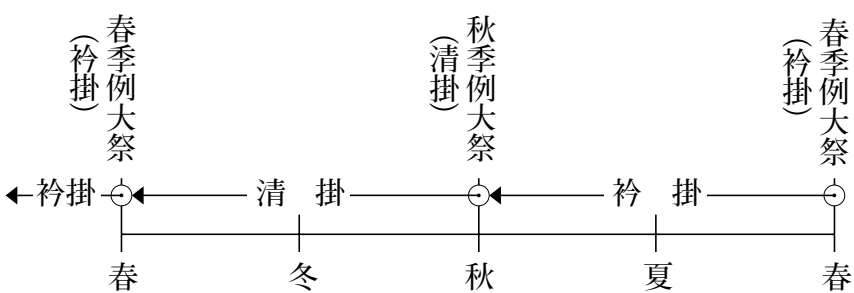
出雲心友教会も、IP電話に加入致しました。電話番号は、050-3386-2284です。尚、IP電話同志は、通話料が、一切かからないそうです。(無料です) IP電話に加入されている方は、電話番号をお知らせ下さい。(登録して下さい) ※今までの044-976-0708でも通話出来ます。

清掛と衿掛(ごせい)

清掛と衿掛の着用の時期について、まだはつきりわからない方いらっしゃると思いますので、確認させて頂きます。詳細は、左記の通りです。

☆春季例大祭当日より秋季例大祭の前日まで衿掛の着用(夏季)

☆秋季例大祭当日より来年度の春季例大祭の前日まで清掛の着用(冬季)



七月～八月の行事予定

七月

九日(日) 年祭 正午
九日(日) 総代会 四時

分宮詣り

十日(月)

十二日(水)

十九日(水)

二十日(木)

三十日(日)

水子冥福祭 二時

八月

四日(金)

五日(土)

六日(日)

年祭 正午

九月

四日(月)

五日(火)

十日(日)

十七日(日)

二十三日(土)

みたま祭

年祭 正午

総代会 四時

秋季祖霊大祭 正午
懇親会 四時

祖霊大祭の申込について

秋季祖霊大祭が近づいてまいりました。

今年もまた八月下旬頃までに、ご案内を封書にてお送り致します。

尚、同封のおハガキは、出席(代参含)される方のみご返送下さいませ。

(欠席の方は 出さないで下さい)

年祭(感謝祭)

正午

その月に祀られた方々が、一年に一回、御加護して頂いた感謝の気持ちを大神様に御奉告申し上げる御祭です。出欠は往復ハガキにて確認させて頂きますので、必ず御返送下さい。直会まで、参加しましょう。

また、祀られた月に都合がつかず、今月出席を希望される方は、日程を確認の上、必ず電話連絡されてからお参り下さいませ。

尚、御神体と袴掛をお忘れなくお持ち下さい。

みたま祭(祖霊社)

二時

八月四日(金)・五日(土) 九月四日(月)・五日(火) 十時・十一時・一時半・二時半・三時半にお見えさせて頂きます。

各月(その月)に命日を迎えられる方々の御供養をさせて頂きますので、日程をご確認の上、お早めにお申し込み下さい。

また、お申し込みの方が多数いらっしゃいますので別の月の方や三柱(三人)以上の御供養を希望される方は、日程を別におとり致しますので、社務所までお申し込み下さいませ。

秋季祖霊大祭

二時

九月二十三日(土) 毎年、春と秋に各一回、祖霊大祭を仕えさせて頂いております。

各家の御先祖様(両家)の名字を祭文に入れて奏上し、御霊璽(神徒の方は、すでにみたまが入っている御霊代)にみたまをおさげ致します。

つまり、この御霊璽は、御先祖の霊がさがっている大切なもの(仏教の位牌)です。

水子冥福祭

二時

七月三十日(日) 様々な事情で、水子さんがいらつしやる方々が、合同でご供養させて頂く為の年に一度の慰霊祭です。

生れた子供さんの存在

喪葬

☆六月十一日に、さいたま市浦和区にお住いの坪井和夫様のお母様、千代様が九十三歳で帰幽されました。

☆六月二十二日に、府中市新町にお住いの後藤忠敏様、日野市南平にお住まいの後藤敏敏様のお母様、仲子様(八十九歳)で帰幽されました。

坪井家、後藤家の御遺族

は忘れませんが、水子さんの存在は、毎日に記憶が薄れていってしまいます。

しかし、この世に生を受けたながら、生まれてこれなかった自分達の子供である事に間違いはないのです。尚、当日は代参もお受け

致しますが、なるべく直接おまいり下さい。また、御霊璽をおつくりする都合がございますので七月十五日までに社務所までお申し込み下さい。(当日は、昨年の御霊璽をお忘れなくお持ち下さい。)

新町にお住いの後藤忠敏様、日野市南平にお住まいの後藤敏敏様のお母様、仲子様(八十九歳)で帰幽されました。

坪井家、後藤家の御遺族

坪井家、後藤家の御遺族

みたま祭だより

六月

小島家 加藤千恵家
丸山家 小野家 藤代家
染野家 佐藤家 井上家

滝本家 馬場家 宮崎家
林家 大久保家 熊野家
加藤ノブ家 上杉家
三輪家 西森家 松山家
以上の方々の御供養を御奉仕申し上げます。

新会員の御紹介

☆新宿区西早稲田にお住い

の今中能夫様。石本みつゑのお導きにより、五月祀込。

編集後記

☆あつという間に半年が終わりました。

☆心友会だよりの八月号は

お休みです。

☆今度の心友会だよりは、秋の九月号です。

☆本当に一年は、早いものですね。

心友会ホームページのお知らせ

メールをお持ちの方は、アドレスの登録を行いたいと思いますので、下記の心友会のメールアドレスに件名「登録」にて住所・氏名・電話番号を送信お願い申し上げます。

心友会のURLは <http://www.shinyukai.or.jp> izumo@shinyukai.or.jp です。

また、ホームページ等へのご意見感想もお送り下さい。